



くみやま

議会だより



組体操 ～つたえようみんなの力～（御牧小学校）

9月定例会

- 定例会議決事項……2P
- 常任委員会・協議会調査事項……3P
- 決算審査……4P
- 議会見学会・休日議会のお知らせ……5P
- 地域懇談会の報告……6P
- 7人が登壇 一般質問……7～14P
- 常任委員会閉会中の事務調査報告……15P
- 視察研修報告……16・17P
- ホープ登場 ⑬……18P

12月定例会の予定

- 12月6日(火) 開 会
- 12月18日(日) 一般質問 (休日議会)
- 12月21日(水) 閉 会

※日程は、変更することがあります。

NO. 124

平成23年11月1日号

発行:京都府 久御山町議会

一般会計

子ども手当など 3703万円を減額

9月定例会
9月6日～28日

平成23年第3回定例会が、9月6日から28日までの23日間の会期で開かれました。

今議会では、町長から提出された人事案件や条例改正、補正予算など11件の議案について審議し、いずれも原案のとおり同意・可決されました。

また、平成22年度の各会計決算認定についての8件は、決算特別委員会を設置し、審査を付託しました。

一般質問は、7人の議員が当面する諸課題について考えをただしました。

条例改正

◆久御山町税条例等一部改正について
上位法の公布による所要の改正

【賛成多数】

◆久御山町都市計画税条例一部改正について
上位法の公布による所要の改正

【全員賛成】

補正予算

◆一般会計補正予算（第2号）

【全員賛成】

【主な内容】

①自治会活動支援事業
297万円

②子ども手当支給事業
▲2693万円

③排水路等改修整備事業
544万円

◆国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）
【全員賛成】

◆三郷山財産区特別会計補正予算（第2号）
【全員賛成】

◆公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
【全員賛成】

◆介護保険特別会計補正予算（第1号）
【全員賛成】

◆後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
【全員賛成】

人事案件

教育委員会委員

山本悦三氏（新任）



石丸捷隆委員（教育長）が9月末日をもって任期満了により退任された。

新任に山本悦三氏（61歳・藤和田）を教育委員会委員に任命することに同意しました。

なお、後日、開かれた町教育委員会で、山本氏は教育長に選任されました。

固定資産評価審査委員会委員

西尾正氏（再任）

任期満了に伴い、引き続き西尾正氏（69歳・栄）を固定資産評価審査委員会委員に選任することに同意しました。

三郷山財産区管理委員

信貴喜明氏（新任）

欠員が生じたことに伴い、新たに信貴喜明氏（68歳・佐山）を三郷山財産区管理委員に選任することに同意しました。

補正予算のあらまし

会計名	補正額	補正後の額	
一般会計	▲3703万円	70億738万円	
特別会計	国民健康保険	2385万円	19億7785万円
	三郷山財産区	26万円	633万円
	公共下水道事業	▲1086万円	9億6014万円
	介護保険	1305万円	9億7365万円
	後期高齢者医療	160万円	1億5250万円

※万円未満四捨五入（▲=減額）

<<<常任委員会からの報告>>>

9月13日の民生教育常任委員会では、複数の診察券を一枚のカードにまとめることができる、地域共通診察券「すこやか安心カード」の発行機が、11月1日から役場庁舎内に設置されること

について、14日の総務事業常任委員会では、台風12号による木津川河川敷運動広場の被害状況についてそれぞれ報告がありました。それらの質疑・答弁の概要は、次のとおりです。

(総務事業常任委員会・協議会)

代替地あるのか？木津川河川敷運動広場の台風被害・今年も2度も

Q 河川敷運動広場が使用できない間、代替地はあるのか。

A 中央公園野球場が考えられるが、すでに予約があり難しい。

Q 年内の使用は無理か。

A 予算がないので、すぐには修復できない。財政担当課と協議して進めたい。

Q 京都府が管理している部分はあるのか。

A 委託契約をし、町が管理している部分がある。その修復に要した費用は、事後になるが京都府から支払われる。

Q 中洲の崩落は、野球場などに危険な影響を及ぼさないか。

A 占用部分外なので、修復などについては国土交通省の木津川出張所と協議する。使用する部分については、支障がない。

Q 今後、増水することが多々あると考えられるが、野球場などがなくなることはないのか。

A 使えなくなるか、ない。

Q 芝を張る面積を増やして、被害を少なくすることは可能ではないか。

A 芝による復旧は、芝を張るタイミングや養生期間を必要とするため、土による復旧と比べると、使用できるまで時間が長くかかるなどを考慮し検討する。

Q 復旧日程については、検討中とのことでした。

Q 地域共通診察券「すこやか安心カード」が利用できる対応医療機関は、



土砂が流出した町野球場

Q 京都府医師会、宇治久世医師会の中で、趣旨に賛同する医療機関が対応する。

Q 町内の医療機関の対応状況は、

Q 現在のところ、6医療機関中、5医療機関が受付機をおいて対応すると聞いている。

Q カード一枚にさまざまな個人情報が集約されるが、その保護はどのように図られるのか。

A 事業自体は総務省が管轄しているため、住民基本台帳カード並みのセキュリティを備えている。

Q NPOとはいえ、民間団体が庁舎を利用することによって、利用料金が発生することになると思うが、どうなっているか。

A ご指摘のとおり、設置料も含め利用者負担となる。ただし、公共性が高いこともあり、減免措置も考えられる。

地域共通診察券「すこやか安心カード」の発行機設置

(民生教育常任委員会・協議会)

Q 地域共通診察券「すこやか安心カード」が利用できる対応医療機関は、

A 最終的な確認はとれていないが、このシステムの開発者であるNPO法人日本サステイナブル・コミュニケーション・センターから人員が派遣されると聞いている。

Q カード一枚にさまざまな個人情報が集約されるが、その保護はどのように図られるのか。

A 事業自体は総務省が管轄しているため、住民基本台帳カード並みのセキュリティを備えている。

Q NPOとはいえ、民間団体が庁舎を利用することによって、利用料金が発生することになると思うが、どうなっているか。

A ご指摘のとおり、設置料も含め利用者負担となる。ただし、公共性が高いこともあり、減免措置も考えられる。

Q 最終的な確認はとれていないが、このシステムの開発者であるNPO法人日本サステイナブル・コミュニケーション・センターから人員が派遣されると聞いている。

Q カード一枚にさまざまな個人情報が集約されるが、その保護はどのように図られるのか。

A 事業自体は総務省が管轄しているため、住民基本台帳カード並みのセキュリティを備えている。

Q NPOとはいえ、民間団体が庁舎を利用することによって、利用料金が発生することになると思うが、どうなっているか。

A ご指摘のとおり、設置料も含め利用者負担となる。ただし、公共性が高いこともあり、減免措置も考えられる。



地域共通診察券「すこやか安心カード」

平成22年度会計

決算審査

平成22年度各会計の決算認定についての8議案を、議会の閉会中も十分な時間をとり、より詳細な審査をおこなうため、7人の委員で構成する「決算特別委員会」を設置しました。

決算審査は、各部署ごとに担当する課の説明や質疑に対する答弁を聴き、予算が適正に執行されていたか、期待どおりの成果となっているかなどを調査するもので、昨年度の事業で完成した工事場所などに出向いての現地視察や総括審査などをおこないます。

この審査は、昨年度に実施された事業などを、執行済みのものとし、今後の行政運営の改善に役立てるなど、重要な意義をもつもので、審査の結果は、12月定例会において決算特別委員長から報告されます。

現地視察



西一口・島田2号線道路整備工事



相島ポケットパーク整備工事



久御山中学校改築工事

審査日程

○現地審査	10月4日	委員 島堤健三 (緑風会)
○事業建設部・上下水道部	10月6日	副委員長 島宏樹 (清風会)
○民生部	10月12日	委員 中 大介 (清風会)
○教育委員会	10月13日	委員 内田 孝司 (ネクストくみやま)
○総務部・消防本部・会計課・議会事務局	10月18日	委員 岩田 芳一 (公明党議員団)
○総括審査	10月28日	委員 巽 悦子 (日本共産党議員団)

委員会の構成

平成22年度 会計別決算額

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	
一般会計	71億9924万円	69億8240万円	2億1684万円	
特別会計	国民健康保険	20億1973万円	19億5784万円	6189万円
	三郷山財産区	629万円	581万円	48万円
	老人保健	665万円	628万円	37万円
	公共下水道事業	9億6747万円	9億6438万円	309万円
	介護保険	9億3769万円	9億2547万円	1222万円
	後期高齢者医療	1億5158万円	1億4998万円	160万円
水道事業会計(税込)	収益的収支	4億9543万円	4億9204万円	339万円
	資本的収支	5536万円	1億3952万円	▲8416万円

※万円未満四捨五入(▲=不足額)

きて・みて・議会!

ぶら〜り議会見学会



住民の皆さんに議会に対する理解を深め、親しんでいただくため、議会施設の見学会や議会の仕組みなどについての説明をおこないます。

普段は禁止されている議場内での撮影や小さなお子様のお入りも可能です。

当日は、国民文化祭・京都2011と町民文化祭が公民館とその周辺で開催されます。ご来場の際は、お誘いあわせの上、ご家族おそろいでお気軽にお越しください。

日 時／11月5日(土) 午前11時～午後3時

受付場所／議会棟4階 ロビー

見学施設／本会議場、第1・第2委員会室、議員応接室など

12月定例会の一般質問は

休日議会



12月定例会の一般質問を休日に開催します。

多くの皆さんの傍聴をお待ちしています。

日 時／12月18日(日) 午前10時から

場 所／議会棟4階 本会議場

傍聴に際して……………

①本会議場の傍聴席への入場は、傍聴許可書が必要です。当日、3階の議会事務局でお渡ししますので、受付簿に住所、氏名、年齢をご記入ください。

なお、小さなお子様づれでのご入場は、お断りすることがあります。

②本会議場の傍聴席へは、カメラや録音機などは持込みできません。

③本会議場の傍聴席は、35席(車いす用2席)です。入場は先着順とし、満席の場合は、4階ロビーでテレビ中継をご覧ください。

議会見学会、休日議会についての詳しいことは、議会事務局へお問い合わせください。

☎075 (631) 9996、0774 (45) 0105

親しまれる議会をめざして

昨年に引き続き、本会議場の見学会と12月定例会の一般質問を休日議会としておこないます。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

久御山町議会

地域懇談会の報告

久御山町議会は、開かれた議会づくりと議会活動の充実を目的に、住民の皆さんの声をより広く聞かせていただき、議会活動のさらなる活性化を図るため、「明日の久御山を考える」をテーマとして地域懇談会を実施いたしました。

あいにく、第1回目の開催（9月3日(土) 会場：クロスピアくみやま）は、台風接近の荒天のため中止させていただきましたが、実施しました第2回、第3回の会場での内容をお伝えします。

9月17日(土) 午後7時

ゆうホール会場

- ◆住民参加者：13人
- ◆議員：14人（全員）
- ◆参加された皆さんの声

生活保護受給の実態／学校図書館司書の人員配置／議会情報の公開性について／住街区促進ゾーン計画の進捗状況／水害対策における避難経路と避難方法／消防職員の定員の考え方／佐古、市田地区の農地基盤整備 など



雨天にもかかわらず多数の参加がありました

10月1日(土) 午後7時

コンベンションホール会場

- ◆住民参加者：6人
- ◆議員：14人（全員）
- ◆参加された皆さんの声

人口と世帯数にみる核家族化問題／のってこバスの設置目的と利用状況／クロスピアくみやまの運営と利用の活性化／監査委員の職務と権限／一般質問の経過と追求／議会ホームページの充実／魅力ある町づくり など



近隣市の議会からも見学者が来られました

- お聞きしましたご意見・ご提言・ご要望につきましては、会場でお答えさせていただいた事のほか、議長が重要と判断いたしました案件につきましては、行政に報告いたしますとともに、議員各個人が今後の議員活動のなかで取り組んでまいります。
- 地域懇談会は、定例開催以外にも各種団体からの申し出がございましたら、必要に応じて開催いたします。

一般質問

7人の議員が町政をたずねます



議 場

9月定例会の一般質問は、9月21日におこなわれ、7人の議員が町政の当面する課題について、町長の考えをたずねました。

今回の質問の項目等は下記のとおりで、その主な質問・答弁の要旨を掲載しています。

質 問 者 (質 問 順)

島 宏樹議員 一問一答方式 …8ページ ①新地方公会計制度の取組みについて ②住街区促進ゾーンについて	内田 孝司議員 一問一答方式 …9ページ ①災害情報伝達システムの整備について ②洪水対策について
三宅 美子議員 一問一答方式 …10ページ ①まちづくりについて	中井 孝紀議員 一問一答方式 …11ページ ①ポケットパークの整備計画について ②のってこバスの運行について
河原崎博之議員 一括質問方式 …12ページ ①農業振興施策について	戸川 和子議員 一問一答方式 …13ページ ①工業地域、工業専用地域の公園整備について ②災害時の避難場所としての公共施設の活用について
巽 悦子議員 一問一答方式 …14ページ ①低所得者対策について ②国民健康保険の広域化について ③中小企業支援について	一括質問方式 従来からおこなってきた方式で、質問回数は2回までと決めています。 一問一答方式 2回目からは、一つの事項を深く掘り下げて何度でも質問ができます。ただし、議員の質問時間は計30分に制限しています。

あなたも議会を傍聴してみませんか。

次の12月定例会の一般質問は、休日議会です。

12月18日(日) 午前10時に開会します。

会議日程や傍聴手続きについては、議会事務局へお問い合わせください。



島 宏樹 議員

Q 新地方公会計制度の導入状況は

A 財務書類4表を試行的に作成中

質問

財政運営についての経営感覚を高めるためにも、新公会計制度改革が必要。現在の現金主義会計から複式簿記である発生主義会計への導入状況は。

企画財政課長

総務省改訂モデルで普通会計の平成21年度決算ベースの財務4表を試行的に作成中である。

普通会計部門は、企画財政課、連結の下水道会計などはそれぞれの所管で試算する。

質問

公会計モデルは基準モ

また、この資産台帳作りには時間とコストがかかるが、見積もりを取ったことがあるか。

企画財政課長

1社だけ見積もりを取ったことがある。約500〜600万円の見積もり。

質問

新公会計を導入するには、全職員の負担軽減を図り、ゆっくりではなく

費用をかけても1年で整備してどうか。
町長 資産評価について台帳の電算化の検討をし、土地の評価は情報システムとの連携など、その費用的なものを含め今後検討する。

質問

また他団体や公営企業などの連携についても、今後、順次調整のうえ連結化できるよう調整する。

Q 住街区促進ゾーンの進捗状況は

A 今年度、地権者にアンケート調査を実施

アンケート調査を実施

質問

第4次総合計画に住街区促進ゾーン事業がある。そこに位置付けられて

いる市田・佐古・林地区のまちづくりについての進捗状況は。

また、地権者数・宅地予定区画数・総予算はいくらか。

都市計画課長

計画では、平成27年度人口プレミアム1万8000人を目標にしている。

そのため、総合体育館西側の市田・佐古・林地区の43軒に3000人の人口増を目指す。現在、副町長を委員長に行政内部の整備検討委員会を設置

し、9月16日付けで地権者にアンケート用紙を配布した。

地権者は個人263名、法人8団体、区画予定数は1500区画、概算事業費は約50〜60億円である。

質問

人口3000人増やすということは、非常に大きなプロジェクトである。強烈なインパクトのあるコンセプトやキャッチフレーズを持って進めないとリスクも多い。例えば、災害に強い高層マンションなど、夢のある今

までにないまちづくりも検討してほしい。

また、この厳しい経済環境の中、企画などについては整備検討委員会をはじめ、担当部署、職員全員でしっかり進めてもらいたい。

最後に、購入されるターゲットはどの年代層を計画しているか。

都市計画課長

初めて一戸建を買う30歳代をターゲットとしている。

アンケートの結果により、今後の方向性を決めていく。



住街区促進ゾーン



内田 孝司 議員

Q 災害情報伝達システムの整備は

A 同報系防災行政無線は

導入の考えなし

質問

久御山町は、堤防が決壊すると、全域が水没し、多くの地域の孤立化が予想される。

災害が発生、または発生するおそれがある時に発令される避難勧告等やその他武力攻撃、テロリズムの脅威、子どもを狙った犯罪など、住民の安心・安全を脅かす事態に対し、あらゆる手段を活用して地域の住民に、正確な情報と的確な指示を迅速に伝えることが重

要。

住民の命を危険から守るために、一斉に迅速かつ的確に情報を伝達できる災害情報伝達システムである同報系防災行政無線（サイレンの吹鳴を併用）の整備について、今後の考えは。

総務課長

同報系無線の情報伝達システムは、音声の告知であり、機密性の高い住宅や雨の音などで声が聞き取りにくい。

また、テレビの画面で

Q 洪水時に孤立する学校は

避難場所として適当か

A 近い場所に徒歩により集団で

避難することが大事である

質問

地域防災計画によると、風水害の避難場所として、各小学校、久御山中学校、久御山高校の各校舎、久御山町中央公民館および京都競馬場の7か所に自治会単位で指定されているが、そのうちの京都競馬場以外の6避難場所は、堤防が決壊した場合浸水地内の孤立する所を指定されている。

決壊を前提に、避難準備、避難勧告、避難指示

を発令されているので、

最初から大災害避難場所に避難誘導した方が、避難者の浸水地内での孤立化を避け、二次避難の回避になると考える。

町は、なぜ洪水時に浸水し孤立する避難場所を指定されたのか。

総務課長

洪水が発生した場合、町民を安全に収容するためにあらかじめ避難場所を指定している。

また、避難者の安否確

認が容易であるなど地域の実情に依りて、小・中学校などを一時的な避難場所と指定している。

町長

緊急の場合においては、まず自主防災組織の中で人的に対応してもらおうべきだと思う。そのための避難所が、

近くの小学校であり、中学校であり、高校である。近い場所に避難するため、人的な伝達方法や自主防災組織をしっかりと作り、各学区でこの自主防災組織の訓練を重ねることにより、命が救われることが最優先である。



台風により増水した木津川(流れ橋付近)



三宅 美子 議員

佐山西ノ口地域の開発の現状と課題は

A 土地利用手続きを

関係機関と調整中

質問

佐山西ノ口地域は、町マスタープランでは土地利用促進ゾーンと位置づけられ、進出事業所もあり開発が進められようとしているが、現在の進捗状況を聞く。

都市計画課長

この地域は、土地利用ゾーンに位置づけられていることから、土地所有者が都市的土地利用を組合施工の土地区画整理事業として進めることで協議され、地権者の仮同意

を取り、組合設立準備委員会が組織された。開発事業費となる保留地を購入し、当該地で事業を展開したいという事業所が現れ、このタイミングを逃すと開発が遅れる可能性もあり、市街化調整区域のまま開発を進める方向で進められている。また、当該地が市街化調整区域の農振農用地であるため、現在、国土利用計画法の土地利用基本計画の変更、農業振興地

域の変更、農用地区域の変更などの手続きを進めるための調整をおこなっている。

質問

この計画は実施計画にもなく、予算もついていないが事業費はどうするか。町の補助はどれくらいか。

都市計画課長

区画整理事業の事業費は、約11億円である。現在は保留地を持って全体

を進めるということで、町の助成はゼロ計画案を作成している。

補助金は決定していないが、今後は公共減歩として公園とか、拡幅の用地とか減歩で出していたら関係上、それに見合いの補助金は考えたい。

できるだけ町の予算を脅かさないような、低価格になるような助成で進めたい。

新市街地(南大内)地域の企業進出はいつか

企業進出はいつか

質問

A できるだけ早くデベロッパーに出向いて調査したい

質問

区画整理事業が終わって2年が経過する南大内地域は、進出事業所が出てこないという状況を聞いたが、なぜ出てこないのか。何か課題とかは考えられないのか。

町長

そのことについては大

変苦慮している。南大内は「潤いとにぎわい」ということで、できるだけ早い時期に土地利用をお願いしたいという思いはしている。一部管理しているデベロッパーとも協議したいとお願いをしているが、一切出てこない状況である。



現在の佐山西ノ口地域

町長

思うがどうか。社長と直接会いたいの申し入れもして、できるだけ早い時期に調整するとの約束もした。どういう事情があるのかを至急に会社に出向いて調査をしたい。

質問

住民の皆さんからは、いつまでも放置しておくよりは福祉施設やスポーツ広場などを作ってほしいとの声もある。

一定の時期に解決できないならば、地区計画の変更もしながら、用途利用もかえる必要があると

我々がほんとうに言えば、一つのものに訴えるようなこともできるかについても検討したい。



中井 孝紀 議員

Q ポケットパークの整備計画は

A 用地を確保次第、順次整備する

質問

第4次総合計画に基づき、国道1号線より西の農業集落ゾーンにポケットパークの整備を進めてこられた。

しかしながら、身近な公園のない地域がまだ多数あり、ポケットパークの整備を待ち望んでおられる。現在は、隔年の整備計画となつているが、もっと積極的に進めるべきではないか。

都市計画課長

公園は、地域コミュニティの場や災害時の避難場所など多様な機能を

討していく必要がある。大橋辺は、現在ある住居地域内で用地を確保するのは非常に難しいが、

大型マンション建築の計画があり、開発が進み次第その公園を町が入手したい。



平成22年度に整備された相島ポケットパーク

Q のつてこバスの運行見直しは

A 来年度に見直しを実施する

質問

本町の高齢化率は21.7割となり、超高齢社会

に突入したことから、自らの力で気軽に出かけることができる「のつてこ

バス」は大変重要といえる。

しかしながら、乗客数を見ると、御牧地区を走る西ルートが年間3万2516人と安定しているのに対し、佐山・東角地区を走る東ルートは、年間8731人と伸び悩んでいる。

都市計画課長

今後、住民の皆様に親しまれる「のつてこバス」となるためには、更にルートやダイヤの見直しが必要ではないか。

質問

具体的改善点として、①久御山中学生が部活後

②朝の便数を増やす。③松陽台や市田もルートに入れる。④高齢者が乗りやすいノンステップバスにする。⑤小型バスの導入や無料バスとの比較などを検討すべきではないか。

都市計画課長

①中学生で、利用の要望が多数あれば、次回見直して時間などの調整は図りたい。②朝の利用しやすい時間帯に見直しは可能である。③交通不便地域のすべてを網羅することが望まれており検討したい。④ノンステップバスの導入は割高になることから、十分検討しながら進めたい。⑤バスの小型化は、検討をしたが、積み残しが発生するため、もう一台用意が必要となり、委託料も高くなるので、現状のまま継続したい。運賃ゼロの白ナンバーにするには、既存の路線バスと関係市町村の同意が必要であり難しい。



河原崎博之 議員

Q 「環境保全型農業直接対策」 この制度の仕組みと誘導は

A 意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整えていく

質問

地球温暖化防止や生物多様性保全に効果が高い営農活動に取り組み農家を支援する新事業「環境保全型農業直接対策」いわゆる環境直接支払いについて、本年度から申請がスタートした。

日本農業を環境破壊から環境保全への価値ある産業へと転換するための努力を全農業者に施す重要な施策であり、町内工コファーマー認証への誘

ただいているところであり、本町としても制度の趣旨に添った将来の農業



Q 環境に優しい農業の推進は

A 新しい事業を活用する中で
取り組みを検討する

質問

地域の実態重視から見ると、ソルゴーやレンゲで覆うカバークロップが対象になる。

緑肥栽培は、種をまき、生育してすき込むだけで大量の有機物を土壌に供給でき、その効果は土壌の改善から環境保全、景観美化まで多様である。生産調整実施水田に対し

振興施策を見据える中で、十分取り組んでいきたい。

様性に貢献しながら、農業生産全体について環境保全を重視したものに転換していくことが重要と考える。

国の制度を活用する中で、緑肥作物の効果を十分検証して、農家の皆さんの意向などを聞きながら、環境に優しい農業を一層推進していくため必要な取り組みを検討して

いく。
また、従来の水田農業協議会から水田再編協議会と名称変更になるが、これまでより国の施策を一元的にやったほうが効果的に行ける発想で、町としては今年度内に立ち上げ、そこについては十分に地に足をつけたような形で進めていきたい。

質問

てまかれるソルゴーの種代が町から補助されており、下地は出来ている。今後は、久御山プランド野菜のPRと環境に優しい農業の推進になると考えるがどうか。

事業建設部長

環境問題に対する国民の関心が高まっている中で、農業分野においても地球温暖化防止や生物多



生産調整実施水田のソルゴー



戸川 和子 議員

Q 工業地域に公園設置を

A 今後検討していきたい

質問

久御山町には、中央公園をはじめ、居住している人たちのための街区公園や農業集落ゾーンにはポケットパークなど、憩える公園がある。

しかし、工業地域、工業専用地域には、公園がない。

約1600社ある中小零細企業の従業員のほうが、ほっとできるような公園を設置されては。

都市計画課長

工業地域の開発は、昭和41年の国道1号線開通から、工場が徐々に進出し、元からあった道路や水路などの地形を生かしながら、道路後退指導や個別の開発により形成されたので、公園はない。現在の都市計画法では、このような大規模な工業地域内で更地から開発する場合、最低3割の面積の公園や緑地が必要とされているので、今後検討していきたい。

Q 災害時の避難場所の機能は備わっているのか

A 一定備わっている

質問

久御山町地域防災計画には、小中学校や公民館などが、災害時の避難場所として記載されているが、機能は備わっているのか。

総務課長

空調などの設備問題やプライバシーなどの課題はあるが、一時的な避難場所としての機能は一定整っている。

質問

避難場所が孤立状態になった時、外部との連絡方法は。

総務課長

各避難場所に防災無線が設置されている。

質問

防災無線も電気が必要だと思うが、停電時の電力確保は。

総務課長

18基ある発電機で対応していく。また投光機も備蓄しているので、一定の照明も確保できる。

質問

避難場所の収容人数と飲料水、食料の確保は。

総務課長

収容人数は、各施設の使用可能面積をもとに、一人あたり1・6平方メートル(約一畳)と換算して、収容人数を算出している。御牧小学校2000人、佐山小学校3000人、東角小学校3500人など、その人数に対して15割を想定して、食料品などを備蓄している。また、川の水などでも、飲料水に精製できる造水機を保有している。

質問

なぜ、15割の想定なのか。

総務課長

阪神淡路大震災やその他の災害の実績データから、基準としている。

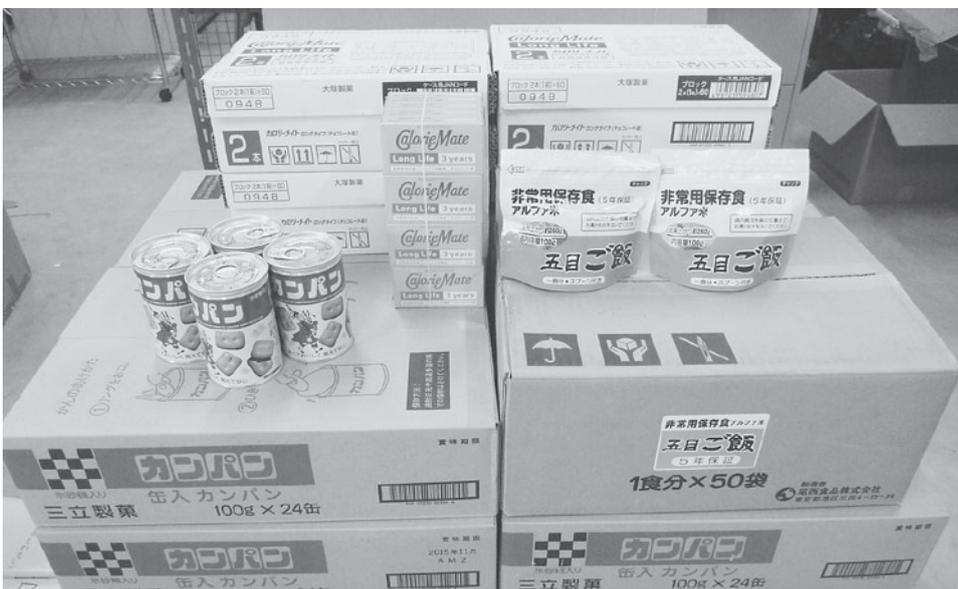
質問

医薬品は、総合体育館

総務課長

小中学校には、保健室があるので応急対応はできるが、今後の課題だと思ふ。

だけに置いてあるが、各避難場所にも、置くべきでは。



備蓄されている食料(カンパン・カロリーメイト・アルファ米)



巽 悦子 議員

生活保護世帯 クーラー設置 東京都のように町も補助を

A 町独自でという性格のものでない

質問

本町在住の生活保護世帯3人の方に聞いたところ、生活保護申請時の所持金は、それぞれ0円、57円、300円だった。

また生活保護申請日から保護費支給までが約30日かかる。その間、友人に借金して過ごしたとのこと。支給日までの「つなぎ資金」として、利用できる制度はあるのか。

社会福祉課長

生活保護が決定された世帯は、町「暮らしの貸付」申請はできないが、3か月以上の在住要件で、

質問

収入が生活保護費だけの人は、「生活福祉資金(社協)」も借りることができない。

「凍らせたペットボトルを体にくっつけて寝ている」「暑さを忘れるため睡眠薬を飲んだ」「10日ほど微熱が続き、仕事を休んだ」という人もいます。また、昨年冷蔵庫が故障した人は、修理代の支給が認められないため、今年の夏は、冷たい水1杯も飲んでないとい

生活保護申請日以前であれば申請できる。

質問

生活保護世帯のクーラー設置状況で、山城北保健所は、一部は把握しているとのことだが、国は、「クーラーはあるのか」「体の調子はどうか」調べるよう、関係機関と連絡を取るよう通知しているが。

社会福祉課長

そのような照会はない。役場の職員が訪問することはないので、ケースワーカーさんがご存知だ。

う。どこからも借りることができない。「切羽詰まった方に手を差し延べる」のが大切な行政の仕事だ。東京都は、8月に生活保護以外の収入がない人に4万円(上限)を支給した。東京都のように、クーラー代、修理代を補助してはどうか。

生活保護費の中で対応すべきであって、他の方法で町が独自にという性質のものでないと考えている。

社会福祉課長

生活保護費の中で対応すべきであって、他の方法で町が独自にという性質のものでないと考えている。

国民健康保険 相互扶助

相互扶助ではなく 社会保障ではないのか

A 基本的な考えは変わっていない

質問

1983年の旧国民健康保険法では、「相互共済の精神で」とあるが、1959年の新法は、相互扶助つまり「相互共済」を削除し、「社会保障」とした。

「相互扶助」の考えは

どこからか。

国保医療課長

社会保障に変わっても、基本的な考えは変わっていません。相互扶助の文言で答えた。

*その他、府下「国保の広域化」で安心な医療の確保が可能かなど質問。

中小企業対策 振興条例をつくり支援を

A 第4次総合計画での実施が良い

質問

町長が、本定例会初日の所信で述べた「下支え策をはかる」とは。

また、現地現場主義とは具体的にどういうことか。

産業課長

現地からの実状を直視する中で、速やかな施策を取り組むこと。町産業課や商工会の相談などが

質問

クロスピアくみやまの人的配置、役割などは。

産業課長

正職員2人、嘱託員2人、臨時職員4人を配置し、受付、まちの駅業務、検討業務など。

今後、専門アドバイザーの配置も検討する中で、農商工連携を強力に推進したい。

質問

質問中小企業を支えるそのバックボーンとなる基本として、「中小企業振興条例」の策定を。

事業建設部長

第4次総合計画に基づき実施するのが、一番良いと考えている。



条例策定で中小企業者支援を

防災対策や久御山学園の状況を調査

久御山町議会では、年4回の定例会以外のときも各常任委員会では、閉会中の事務調査をおこない、担当課から説明を求めています。

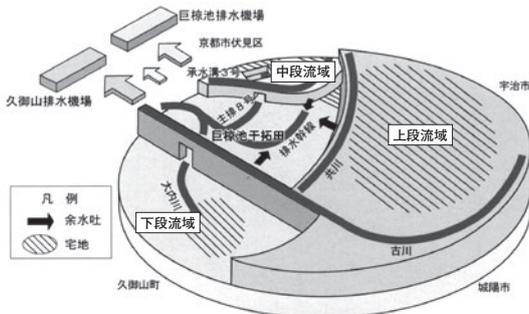
6月定例会以降に開かれた総務事業常任委員会（7月26日）、民生教育常任委員会（7月28日）からの報告です。

総務事業
常任委員会

避難勧告・指示は？ 備蓄品は大丈夫か？

都市型洪水の発生も想定できる

防災（洪水・非難・備蓄）について説明を受けた。最近多発する集中豪雨は、毎時50ミ以上発生するという状況で、ここ数年非常に増加している。しかも総雨量が数百ミという、いわゆる「ゲリラ豪雨」である。まず、大雨などが原因で「洪水」や「氾濫」と



巨椋池干拓地周辺の排水模式図

次に、避難準備・勧告・指示等について説明があった。避難準備では、人的被害の発生する可能性が高まった時には、特に要配慮者については配慮が必要であるとのこと。そして避難勧告とは各河川で規定の水位に達する見込みの時に発令すること、例えば、

なるメカニズムの説明があった。「洪水」とは川の水量が普段より著しく増水した状態をいい、「氾濫」には「外水氾濫」と「内水氾濫」の2種類があるとのことであった。

本町では、大内・中内・観世の各サイフォンで排水の処理をしているが、能力以上の豪雨となれば、処理しきれず都市型洪水が発生することが想定される。

宇治川では4・8歳、木津川では5・5歳に水位が達したときに指示が発令される。

また避難指示とは、各河川とも堤防に亀裂が生じた場合や破堤を確認した時、水位も規定の高さに達した時などを総合的に判断し発令するとのことである。

民生教育
常任委員会

15歳の希望進路実現めざす キャンパスづくりとは

久御山学園とは

「久御山学園」とは、久御山町全体を大学のキャンパスにみ立て、保育、教育機関を総称したもので、今年4月1日からスタートさせた。

これまでは、保育所や幼稚園、小学校、中学校は、それぞれ目指す子ども像をもつて保育・教育を進めてきた。「学園」は、町全体で目指す子ども像（「人生を開拓しようとする子」）を共有し、同じ

さらに地域防災計画では「備蓄品の整備に務める」としており、現在、防災倉庫や学校などに毛布や乾パンなどが備蓄されている状況を一覧表で確認した。

目標に向かって保育・教育を進めていこうというもの。

「学園」のキーワードは、自立・展望・挑戦・共生の4つを掲げ、なかでもコミュニティスクールと保幼小中一貫的教育を大きな柱としている。

保幼小中一貫的教育とは、確かな学力をつけるため各機関が相互連携をすることで、充実した教育を実践し研究していくというもの。具体的には、中学3年生の希望進路の実現を目指し、ゼロ



歳から15歳までの学力の充実・向上とともに、人生をたくましく切り開くための心と体の育成を推進していこうとするものである。これらの推進を担うのが久御山教育研究会であり、保育職員や教職員が幼児や児童、生徒の生きる力の育成や一貫的教育による学力の充実など、町の教育振興の目的をもって取り組んでいる。以上に加え、地域の人々や保護者と共に保幼小中一貫的教育の推進で、15歳の希望進路実現に向けて取り組んでいきたいとの説明があった。

委員会の 視察報告

民生教育常任委員会は、8月23日、25日に新潟県の聖籠町と湯沢町を訪問し、高齢者福祉や、住民の歯科の健康保持、小中一貫校ほかを研修しました。

民生教育常任委員会

福祉施設入所者支援と

生涯歯科保健計画づくり

聖籠町

施設入所費5万円を超えたら、上限3万円で返還

聖籠町の高齢化率は20%を超えているが、平成22年の介護認定者は、501人である。平成23年度の新規事業の「介護施設サービス利用者支援事業」で、要介護認定対象施設の入所に伴い、入所者が負担する費用の合計

が、月額5万円を超えた場合は、月額3万円を限度として助成されている。現在、特養老人ホーム50床、老健施設90床、認知症グループホーム18床と「介護付」有料老人ホームは80床あるが、今後の保健福祉計画では、特養老人ホームに70床ほど増床する計画があり、合計で308床になる。また、地域包括支援センターでは、住民の皆さんの身近な相談窓口、医療介護の連携、権利擁護、虐待への対応や支援困難



聖籠町での研修

事例への対応など、必要な援助・支援を総合的に町直営で包括的に実施されており、保健福祉課内全体の職員間の情報交換の重要性、さらに住民の皆さんは、役場に行つて相談すれば何とかなるの思いで、安心して暮らせると大変好評を得ているとのことである。

「虫歯がない」本数は県下では下位

また町では、「8020運動」を基本理念として、実現目標を掲げ、ライフステージ別に具体的

な歯科保健目標や取組方針を示し進めている。虫歯本数の少ない県民として、新潟県は全国で4年連続トップであるが、聖籠町の12歳児の虫歯がない本数は、県内30市町村中で後ろから数えるほどであった。

そこで町は、全町民の

小中の9年間を「4・3・2」の新システムで編成

湯沢町

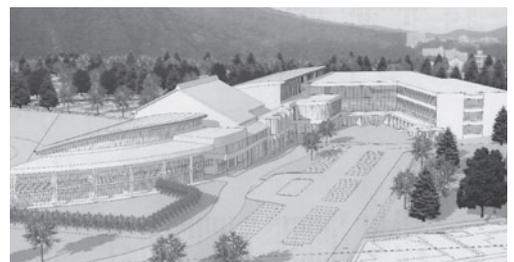
保育所から中学校まで1か所に建設

少子化が急速に進むなか、「子ども達は明日の湯沢町を託す大切な財産である」との観点から、子ども達の将来のために、同じ環境で多くの友だちと遊び、学ぶことのできる

歯と口腔の健康に関心を高め、むし歯や歯周病の予防など様々な取り組みを行政と関係機関、町民が一体となって進めるために、平成22年度から26年度までの5か年計画で、「聖籠町生涯歯科保健計画」を策定した。

あるとの思いで、小中一貫教育について、説明会やアンケートを実施した。その結果を総合的に判断し、購入済みの旧高校の土地と、現中学校の敷地内に老朽化した中学校を建て替え、それに併せて5校の小学校を統合した校舎を建設する。

また、5か所の保育園についても同じ敷地内に統合し、幼稚園と保育園の機能を併せ持つ「認定こども園」を一貫教育の



湯沢町統合文教施設 完成イメージ図

考え方として、小中の9年間を見通した弾力的・効果的な教育課程の編成「4・3・2システム」を活用するなかで、制度改革を実施し小中一貫教育に向けて、41億円の巨費を投じて取り組んでいく。

新潟市文化財センター

新潟市内には、旧石器時代から近世までの700か所以上の遺跡がある。7月にオープンした市立文化財センターは、展示・保管の他、発掘や出土品の調査に取り組んでいる。

委員会の 視察報告

広報特別委員会は、石川県津幡町（8月4日）と富山県南砺市（5日）を訪問し、広報紙づくりや議会中継について研修しました。

広報特別委員会

紙面の工夫・動画配信で 公開度100%が目指す

津幡町

常任委員会での
議論も掲載

津幡町は、面積110・44平方メートル、人口3万7594人のまち。

津幡町議会広報調査特別委員会は、広報紙を毎回1万2700部（本町は8300部）発行し、全国町村議会議長会主催の広報コンクールにも入賞している。

研修では、本会議や常任委員会報告の工夫、紙面づくりへの住民の参加

の仕方、見やすいレイアウトの工夫など、大いに参考になった。

南砺市

ユースト
ルームで
生中継

南砺市は、面積668・86平方メートル、人口5万5193人のまちで、広報紙を毎回1万8500部発行している。



津幡町での研修

南砺市議会広報特別委員会では、今年6月からインターネットライブサービス（ユーストリーム）を活用し、議会や委員会の公開に取り組んだ経過などの説明を受けた後、本会議場などの録画用カメラの配置や生中継を配信する操作手順を学んだ。

両委員会とも、目指すのは「住民への100%公開」であった。



緑風会（3人）は、熊本県氷川町（8月1日）と大分県日田市（2日）を訪問し、住民参加のまちづくり、直売所を拠点とした地域活性化について研修しました。

緑風会

住民が主役でまちづくり

氷川町

「まちづくり情報銀行」を拠点に

り委員会」を創設し、委員長が中心となり、住民一人ひとりがまちづくりに参画されていた。

日田市

木の花ガルトン

木の花ガルトンは、日田市大山町にある農産物直売所。大山町農協が主体となって、「梅栗植えてハワイに行こう！」の合言葉で、大規模農業には向かない山間地の土地収益性を追求し、果樹農業や高次元農業へと転換を図ってきた。

氷川町は、日本で3番目の大干拓地として整備された穀倉地帯のまち。町は、地方分権時代にふさわしい「住民が主役のまちづくり」を目指すため、事業活動経費として650万円を自治会への補助金（均等割8万円、世帯割800円）として活用し、「住民の協働」を目的に、「住民参加の拠点「まちづくり情報銀行」を開設した。

各自自治会に「地区づく

昭和47年から、「土が

健康になる」「農業はほとんど使わない」と、オガクズを堆肥化した有機肥料を使用する「オーガニック農業（有機無農薬）」をおこなっている。

店舗は、県内外に8店舗で年間売上高は15億円を超え、商品は野菜、くだもの、キノコ類、梅干、加工品など多品種で多品目である。

また、レストランでは、「農家もてなし料理」をバイキング形式で提供。旬の野菜や山菜を使った料理が毎日70〜80種類並び、130席はリピーターで連日満席と盛況であった。



氷川町での研修



未来のプロ野球選手!!

久御山中学2年生

松岡 正樹さん

(佐山在住)

ホープ登場⑬は、リトルシニア全国選抜野球大会京都予選で優勝した木津川リトルシニア所属の松岡正樹さん(14歳)。将来の夢など、大いに語っていただきました。

シャイでガンバリ屋

小学1年生から野球をはじめた松岡さんは、お父さんの勧めで、久御山バッファローズ(少年野球チーム)にはいりました。しかし、小学生の松岡さんにとって週5日の練習は、「ハードでかなりしんどい」ものでしたが、「おじいちゃんがいっつも送迎してくれたので心強かった」と、当時を振り返ります。

文武両道。バッファローズ時代はピッチャーで4番打者…と、チームの要としてがんばりました。「その頃で嬉しかったことは？」と聞くと、「台湾世界大会に選ばれ、遠征に行ったことです!」と話すシャイな松岡さん。

やっぱり野球が大好き

硬式野球しかない。中学生になった松岡さんが、好きな野球を続けていくことをお父さんに相談した結果です。早速、木津川リトルシニアに所属し、現在、守備ではピッチャーかショートで、4番打者…小学生の時と同じです。

練習は週6日。帰宅時間も遅く、「くじけそうな時もあった」と言いま

す。くじけずにこれたのも、「いつも送迎してくれてるお父さん」の励ましと「野球が大好きだったから」でした。

ダルビッシュ選手が夢

松岡さんが所属するリトルシニアは、今年春、京都代表で全国選抜大会に出場しました。3・11東日本大震災後の開催のため、開会式では、全員で黙祷を捧げました。

テレビで被災地の状況を見て、心を痛めていた松岡さんは「野球を見てみんなに元気になってもらおう」と、精一杯試合に打ち込みました。結果は、1回戦1-0の惜敗。さて、大好きな「ダルビッシュ選手のようなプロ野球選手が夢」と語る松岡さん。次なる目標は、来年の大会で全国制覇することです。現在、京都予選で1位となり関西大会にむけ意欲満々。

未来の夢実現に向かって、精一杯ガンバレ!
(聞き手文/広報特別委員会)

編集後記

今号から、住民の皆さんからも要望のあった、「次期定例会開催日」を表紙に掲載しています。これも「議会丸ごと100割情報公開」の工夫の一つです。さて、8月に石川県津幡町と富山県南砺市の両議会広報特別委員会を訪問し、「待たれる」広報紙づくりやインターネット配信について研修してきました。今後は、本会議や委員会での様子を紙面でもネット配信でもお知らせできるよう努力していきます。

広報特別委員会

- 委員長 巽 悦子
- 副委員長 樋口 房次
- 委員 岩田 芳一
- 委員 河原崎博之
- 委員 信貴 康孝
- 委員 中井 孝紀



ホープ登場⑬
直撃インタビュー

